

東京農工大学 農学部 地域生態システム学科

学校のウェブサイト <http://www.tuat.ac.jp/>

適用可能な級・部門 2級ビオトープ計画管理士・2級ビオトープ施工管理士

平成26年度までの履修パターン

ビオトープ管理士資格試験 試験科目	左に該当する授業の名称
共通科目	
生態学	森林生態学 地域生態システム学 野生動物保全技術論
ビオトープ論	造園学 景観生態学 植生管理学 地域生態システム学
環境関連法	環境公法
専門科目	
計画部門	水資源管理論 農村地域計画学
施工部門	景観生態学 造園学

平成28年5月30日現在

「一部免除認定校の学生・卒業生の受験」の制度を適用する場合には、この綴りの後ろにある『履修状況申告書』に必要事項を記入のうえ、受験申込関係書類としてお送りください。詳細は、『ビオトープ管理士資格試験受験の手引き』11ページおよび21ページをご覧ください。

東京農工大学 農学部 地域生態システム学科

学校のウェブサイト <http://www.tuat.ac.jp/>

適用可能な級・部門 2級ビオトープ計画管理士・2級ビオトープ施工管理士

平成27年度～平成30年度までの履修パターン

ビオトープ管理士資格試験 試験科目	左に該当する授業の名称
共通科目	
生態学	森林生態学 地域生態システム学Ⅰ 地域生態システム学Ⅱ 地域生態システム学Ⅲ 野生動物保全技術論
ビオトープ論	造園学 景観生態学 植生管理学 地域生態システム学Ⅰ 地域生態システム学Ⅱ 地域生態システム学Ⅲ
環境関連法	環境公法
専門科目	
計画部門	水資源管理論 農村地域計画学
施工部門	景観生態学 造園学

平成28年5月30日現在

「一部免除認定校の学生・卒業生の受験」の制度を適用する場合には、この綴りの後ろにある『履修状況申告書』に必要事項を記入のうえ、受験申込関係書類としてお送りください。詳細は、『ビオトープ管理士資格試験受験の手引き』11ページおよび21ページをご覧ください。

東京農工大学 農学部 地域生態システム学科

学校のウェブサイト <http://www.tuat.ac.jp/>

適用可能な級・部門 2級ビオトープ計画管理士・2級ビオトープ施工管理士

平成31年度（令和元年度）からの履修パターン

ビオトープ管理士資格試験 試験科目	左に該当する授業の名称
共通科目	
生態学	森林生態学 地域生態システム学Ⅰ 地域生態システム学Ⅱ 地域生態システム学Ⅲ 野生生物保全技術論
ビオトープ論	造園学 景観生態学 植生管理学 地域生態システム学Ⅰ 地域生態システム学Ⅱ 地域生態システム学Ⅲ
環境関連法	環境公法
専門科目	
計画部門	水資源管理論 農村地域計画学
施工部門	景観生態学 造園学

令和3年5月14日現在

「一部免除認定校の学生・卒業生の受験」の制度を適用する場合には、この綴りの後ろにある『履修状況申告書』に必要事項を記入のうえ、受験申込関係書類としてお送りください。詳細は、『ビオトープ管理士資格試験受験の手引き』11ページおよび21ページをご覧ください。

ビオトープ管理士資格試験 履修状況申告書

「一部免除認定校の学生・卒業生の受験」の制度を適用する場合は、この申告書に必要事項を記入のうえ、受験申込関係書類としてお送りください。詳細は『ビオトープ管理士資格試験 受験の手引き』11ページおよび21ページをご覧ください。

1. まず、以下の3項目に記入してください。

氏名	フリガナ
受験する部門	2級ビオトープ計画管理士 <small>この制度は、1級の受験には適用されません。</small>
卒業した日	東京農工大学 農学部 地域生態システム学科 を ()年 ()月 ()日に卒業/卒業見込み <small>制度を適用できるのは、在校生と、卒業した日から受験申込日までの期間が5年未満の方です。</small>

2. 次に、履修状況を確認します。

下に挙げた全ての授業(部門によって異なります)について、履修(単位取得)済みか、今年度内に履修済みの見込みであるかをそれぞれ確認し、授業の名称の左にある2つの欄のうち、該当する方に“○”印を記入してください。履修済み・見込みいずれの欄にも“○”の付いていない授業があった場合は「年度内に履修見済みの見込み」であるとして扱い、この制度を適用して受験していただきます。(当協会からは特段ご連絡はいたしません)なお、合格後には、学校が発行した授業の履修を証明する書類(履修証明書など)をお送りいただきます。

東京農工大学 農学部 地域生態システム学科			
平成26年度までの履修パターン			
履修(単位取得)済み	年度内に履修(単位取得)見込み	授業の名称	ビオトープ管理士資格試験 試験科目での位置付け
		森林生態学	生態学
		地域生態システム学	生態学、ビオトープ論
		野生動物保全技術論	生態学
		造園学	ビオトープ論
		景観生態学	ビオトープ論
		植生管理学	ビオトープ論
		環境公法	環境関連法
		水資源管理論	計画部門
		農村地域計画学	計画部門

↑いずれかに○を記入↑

3. 最後に、以下を確認し、同意のうえ署名してください。(署名のない場合は「通常受験」とさせていただきます)

上に申告した履修状況については間違いありません。また、『受験の手引き』11ページ「一部免除認定校の学生・卒業生の受験(2級のみ)」および21ページ「履修状況申告書の記入について」に目を通し、これらを理解したとともに、その内容に同意します。

署名

ビオトープ管理士資格試験 履修状況申告書

「一部免除認定校の学生・卒業生の受験」の制度を適用する場合は、この申告書に必要事項を記入のうえ、受験申込関係書類としてお送りください。詳細は『ビオトープ管理士資格試験 受験の手引き』11ページおよび21ページをご覧ください。

1. まず、以下の3項目に記入してください。

氏名	フリガナ
受験する部門	2級ビオトープ計画管理士 <small style="text-align: right;">この制度は、1級の受験には適用されません。</small>
卒業した日	東京農工大学 農学部 地域生態システム学科 を () 年 () 月 () 日に卒業/卒業見込み <small style="text-align: center;">制度を適用できるのは、在校生と、卒業した日から受験申込日までの期間が5年未満の方です。</small>

2. 次に、履修状況を確認します。

下に挙げた全ての授業(部門によって異なります)について、履修(単位取得)済みか、今年度内に履修済みの見込みであるかをそれぞれ確認し、授業の名称の左にある2つの欄のうち、該当する方に“○”印を記入してください。履修済み・見込みいずれの欄にも“○”の付いていない授業があった場合は「年度内に履修済みの見込み」であるとして扱い、この制度を適用して受験していただきます。(当協会からは特段ご連絡はいたしません)
なお、合格後には、学校が発行した授業の履修を証明する書類(履修証明書など)をお送りいただきます。

東京農工大学 農学部 地域生態システム学科

平成27年度～平成30年度までの履修パターン

履修(単位取得)済み	年度内に履修(単位取得)見込み	授業の名称	ビオトープ管理士資格試験 試験科目での位置付け
		森林生態学	生態学
		地域生態システム学Ⅰ	生態学、ビオトープ論
		地域生態システム学Ⅱ	生態学、ビオトープ論
		地域生態システム学Ⅲ	生態学、ビオトープ論
		野生動物保全技術論	生態学
		造園学	ビオトープ論
		景観生態学	ビオトープ論
		植生管理学	ビオトープ論
		環境公法	環境関連法
		水資源管理論	計画部門
		農村地域計画学	計画部門

↑いずれかに○を記入↑

3. 最後に、以下を確認し、同意のうえ署名してください。(署名のない場合は「通常受験」とさせていただきます)

上に申告した履修状況については間違いありません。また、『受験の手引き』11ページ「一部免除認定校の学生・卒業生の受験(2級のみ)」および21ページ「履修状況申告書の記入について」に目を通し、これらを理解したとともに、その内容に同意します。

署名

ビオトープ管理士資格試験 履修状況申告書

「一部免除認定校の学生・卒業生の受験」の制度を適用する場合は、この申告書に必要事項を記入のうえ、受験申込関係書類としてお送りください。詳細は『ビオトープ管理士資格試験 受験の手引き』11ページおよび21ページをご覧ください。

1. まず、以下の3項目に記入してください。

氏名	フリガナ
受験する部門	2級ビオトープ計画管理士 <small style="text-align: right;">この制度は、1級の受験には適用されません。</small>
卒業した日	東京農工大学 農学部 地域生態システム学科 を () 年 () 月 () 日 に卒業/卒業見込み <small style="text-align: center;">制度を適用できるのは、在校生と、卒業した日から受験申込日までの期間が5年未満の方までです。</small>

2. 次に、履修状況を確認します。

下に挙げた全ての授業(部門によって異なります)について、履修(単位取得)済みか、今年度内に履修済みの見込みであるかをそれぞれ確認し、授業の名称の左にある2つの欄のうち、該当する方に“○”印を記入してください。履修済み・見込みいずれの欄にも“○”の付いていない授業があった場合は「年度内に履修済みの見込み」であるとして扱い、この制度を適用して受験していただきます。(当協会からは特段ご連絡はいたしません)なお、合格後には、学校が発行した授業の履修を証明する書類(履修証明書など)をお送りいただきます。

東京農工大学 農学部 地域生態システム学科			
平成31年度(令和元年度)からの履修パターン			
履修(単位取得)済み	年度内に履修(単位取得)見込み	授業の名称	ビオトープ管理士資格試験 試験科目での位置付け
		森林生態学	生態学
		地域生態システム学Ⅰ	生態学、ビオトープ論
		地域生態システム学Ⅱ	生態学、ビオトープ論
		地域生態システム学Ⅲ	生態学、ビオトープ論
		野生生物保全技術論	生態学
		造園学	ビオトープ論
		景観生態学	ビオトープ論
		植生管理学	ビオトープ論
		環境公法	環境関連法
		水資源管理論	計画部門
		農村地域計画学	計画部門

↑いずれかに○を記入↑

3. 最後に、以下を確認し、同意のうえ署名してください。(署名のない場合は「通常受験」とさせていただきます)

上に申告した履修状況については間違いありません。また、『受験の手引き』11ページ「一部免除認定校の学生・卒業生の受験(2級のみ)」および21ページ「履修状況申告書の記入について」に目を通し、これらを理解したとともに、その内容に同意します。

署名

ビオトープ管理士資格試験 履修状況申告書

「一部免除認定校の学生・卒業生の受験」の制度を適用する場合は、この申告書に必要事項を記入のうえ、受験申込関係書類としてお送りください。詳細は『ビオトープ管理士資格試験 受験の手引き』11ページおよび21ページをご覧ください。

1. まず、以下の3項目に記入してください。

氏名	フリガナ
受験する部門	2級ビオトープ施工管理士 <small>この制度は、1級の受験には適用されません。</small>
卒業した日	東京農工大学 農学部 地域生態システム学科 を ()年 ()月 ()日に卒業/卒業見込み <small>制度を適用できるのは、在校生と、卒業した日から受験申込日までの期間が5年未満の方です。</small>

2. 次に、履修状況を確認します。

下に挙げた全ての授業(部門によって異なります)について、履修(単位取得)済みか、今年度内に履修済みの見込みであるかをそれぞれ確認し、授業の名称の左にある2つの欄のうち、該当する方に“○”印を記入してください。履修済み・見込みいずれの欄にも“○”の付いていない授業があった場合は「年度内に履修見済みの見込み」であるとして扱い、この制度を適用して受験していただきます。(当協会からは特段ご連絡はいたしません)なお、合格後には、学校が発行した授業の履修を証明する書類(履修証明書など)をお送りいただきます。

東京農工大学 農学部 地域生態システム学科			
平成26年度までの履修パターン			
履修(単位取得)済み	年度内に履修(単位取得)見込み	授業の名称	ビオトープ管理士資格試験 試験科目での位置付け
		森林生態学	生態学
		地域生態システム学	生態学、ビオトープ論
		野生動物保全技術論	生態学
		造園学	ビオトープ論、施工部門
		景観生態学	ビオトープ論、施工部門
		植生管理学	ビオトープ論
		環境公法	環境関連法

↑いずれかに○を記入↑

3. 最後に、以下を確認し、同意のうえ署名してください。(署名のない場合は「通常受験」とさせていただきます)

上に申告した履修状況については間違いありません。また、『受験の手引き』11ページ「一部免除認定校の学生・卒業生の受験(2級のみ)」および21ページ「履修状況申告書の記入について」に目を通し、これらを理解したとともに、その内容に同意します。

署名

ビオトープ管理士資格試験 履修状況申告書

「一部免除認定校の学生・卒業生の受験」の制度を適用する場合は、この申告書に必要事項を記入のうえ、受験申込関係書類としてお送りください。詳細は『ビオトープ管理士資格試験 受験の手引き』11ページおよび21ページをご覧ください。

1. まず、以下の3項目に記入してください。

氏名	フリガナ
受験する部門	2級ビオトープ施工管理士 <small>この制度は、1級の受験には適用されません。</small>
卒業した日	東京農工大学 農学部 地域生態システム学科 を ()年 ()月 ()日に卒業/卒業見込み <small>制度を適用できるのは、在校生と、卒業した日から受験申込日までの期間が5年未満の方までです。</small>

2. 次に、履修状況を確認します。

下に挙げた全ての授業(部門によって異なります)について、履修(単位取得)済みか、今年度内に履修済みの見込みであるかをそれぞれ確認し、授業の名称の左にある2つの欄のうち、該当する方に“○”印を記入してください。履修済み・見込みいずれの欄にも“○”の付いていない授業があった場合は「年度内に履修見済みの見込み」であるとして扱い、この制度を適用して受験していただきます。(当協会からは特段ご連絡はいたしません)なお、合格後には、学校が発行した授業の履修を証明する書類(履修証明書など)をお送りいただきます。

東京農工大学 農学部 地域生態システム学科			
平成27年度～平成30年度までの履修パターン			
履修(単位取得)済み	年度内に履修(単位取得)見込み	授業の名称	ビオトープ管理士資格試験 試験科目での位置付け
		森林生態学	生態学
		地域生態システム学Ⅰ	生態学、ビオトープ論
		地域生態システム学Ⅱ	生態学、ビオトープ論
		地域生態システム学Ⅲ	生態学、ビオトープ論
		野生動物保全技術論	生態学
		造園学	ビオトープ論、施工部門
		景観生態学	ビオトープ論、施工部門
		植生管理学	ビオトープ論
		環境公法	環境関連法

↑いずれかに○を記入↑

3. 最後に、以下を確認し、同意のうえ署名してください。(署名のない場合は「通常受験」とさせていただきます)

上に申告した履修状況については間違いありません。また、『受験の手引き』11ページ「一部免除認定校の学生・卒業生の受験(2級のみ)」および21ページ「履修状況申告書の記入について」に目を通し、これらを理解したとともに、その内容に同意します。

署名

ビオトープ管理士資格試験 履修状況申告書

「一部免除認定校の学生・卒業生の受験」の制度を適用する場合は、この申告書に必要事項を記入のうえ、受験申込関係書類としてお送りください。詳細は『ビオトープ管理士資格試験 受験の手引き』11ページおよび21ページをご覧ください。

1. まず、以下の3項目に記入してください。

氏名	フリガナ
受験する部門	2級ビオトープ施工管理士 <small>この制度は、1級の受験には適用されません。</small>
卒業した日	東京農工大学 農学部 地域生態システム学科 を ()年 ()月 ()日に卒業/卒業見込み <small>制度を適用できるのは、在校生と、卒業した日から受験申込日までの期間が5年未満の方までです。</small>

2. 次に、履修状況を確認します。

下に挙げた全ての授業(部門によって異なります)について、履修(単位取得)済みか、今年度内に履修済みの見込みであるかをそれぞれ確認し、授業の名称の左にある2つの欄のうち、該当する方に“○”印を記入してください。履修済み・見込みいずれの欄にも“○”の付いていない授業があった場合は「年度内に履修見済みの見込み」であるとして扱い、この制度を適用して受験していただきます。(当協会からは特段ご連絡はいたしません)なお、合格後には、学校が発行した授業の履修を証明する書類(履修証明書など)をお送りいただきます。

東京農工大学 農学部 地域生態システム学科			
平成31年度(令和元年度)からの履修パターン			
履修(単位取得)済み	年度内に履修(単位取得)見込み	授業の名称	ビオトープ管理士資格試験 試験科目での位置付け
		森林生態学	生態学
		地域生態システム学Ⅰ	生態学、ビオトープ論
		地域生態システム学Ⅱ	生態学、ビオトープ論
		地域生態システム学Ⅲ	生態学、ビオトープ論
		野生生物保全技術論	生態学
		造園学	ビオトープ論、施工部門
		景観生態学	ビオトープ論、施工部門
		植生管理学	ビオトープ論
		環境公法	環境関連法

↑いずれかに○を記入↑

3. 最後に、以下を確認し、同意のうえ署名してください。(署名のない場合は「通常受験」とさせていただきます)

上に申告した履修状況については間違いありません。また、『受験の手引き』11ページ「一部免除認定校の学生・卒業生の受験(2級のみ)」および21ページ「履修状況申告書の記入について」に目を通し、これらを理解したとともに、その内容に同意します。

署名